熊歯会報

5
2010

Kumashi Kaihou

2010年5月15日
No.649

熊本県歯科医師会

熊歯会報 5月号

2010

—表紙に寄せて—

今年は380匹の寄贈こいのぼりが空を泳ぎます（グランメッセ熊本）
（H.K）

歯科医師の倫理綱領

われわれ歯科医師は、日頃より歯科医学および歯科医療の研鑽を通じて培った知識や技術をもって、人々の健康の回復と疾病の予防のために貢献するものである。

一、専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の実践に務める。

一、専門職であることを念頭に、法を遵守し適切な説明を行い、常に愛情を持って患者のために社会的使命を果たすように努める。

一、自己の知識、技術、経験を社会のために提供し、社会福祉および国民の健康向上のために努める。

社団法人　日本歯科医師会

もくじ

巻頭言（理事　勇　　励）…… 3

理事会…… 4・5

委員会だより…… 6・7
（医療対策、学術）

国保だより …… 8

郡市会だより …… 9～13
（荒尾、菊池、上益城、八代、天草、玉名、水俣、芦北、宇土）

会長の動静 ……15

会務報告 …… 15～16

激変する医療保険制度

理事　勇　　励

一昔前は、聖職といわれる分野の一つに医療従事者も挙げられていた。日本の国民皆保険制度をリードし現在の長寿社会を作り上げてきた。歯科においても、むし歯を克服し8020達成率を上げてきてQOLの向上を計ってきていた。しかし、この国民皆保険制度は、世の中がストレスの連鎖社会になってきた中で、社会からは一方的に医療機関が最も得する制度であると非難されることが多い。

そもそも、この皆保険制度がうまく運営されてきたのは、医療従事者のボランティアズムに依るところが大きい。本来の「保険」という制度を考える場合、保険者、被保険者、サービス業者による三者関係において保険者の被保険者とサービス業者に対する説明責任は非常に重要であるしコストも膨大になる。この点を皆保険制度に当てはめると被保険者への説明責任は全てサービス業者たる医療機関に押しつけられ、保険者のサービス業者への説明責任は、公益法人である医師会・歯科医師会が自分たちの手弁当で行ってきた。この事に対する社会的褒美として、ある程度の診療における裁量権を認められていたのであろう。

しかし、現在の日本における国民の医療への欲求は、全てガラス張りにされ、国民は安価で最良の医療を受ける権利があることである。この事は医療のみでなく、サービス受益者のモンスター化としてストレスの連鎖社会を作っている。このような風潮は、医療行為を行う上で多大なストレスとなり医療崩壊を起こす。

だが、明細領収書の発行の義務化、レセプトオンライン化による効率のみを追求した医療費削減、ガイドラインの押しつけによる裁量権の縮小等、着々と手は打たれている。歯科の特殊性により、これらに対応するのは大変であるが、しびれを切らし保険診療などやってられないと投げ出してしまっては社会から見放される。また、これに対応できない医療機関は淘汰されてしまう。非常に厳しい時ではあるが、これを克服し歯科医師会が聖職者の団体であると社会から認知されることを願う次第である。

理事会報告

本会の諸事業にご意見を

― 第１回理事会 ―

４月27日（火）午後７時00より県歯会館第１会議室において浦田会長ほか前野副会長を除く全役員出席のもと、議長を浦田会長、議事録署名人を加藤、八木理事として第１回理事会が開催された。

開　会：中嶋副会長

浦田会長あいさつ

こんばんは。本日は年度最初の理事会になりますが、既に４月も終わり、任期も残り１年を切っています。改めて月日の流れの速さを感じているところです。

日歯福祉共済について、今国会において保険業法の救済法案が可決しそうな情勢であり、存続の可能性が出て参りました。歯科医師会は、公益法人ではありますが、その中で、まずはしっかりと経営の安定化を図っていかなければなりません。本日は資料の中に、熊本県歯科医師会「総覧」がありますが、これは、昨年度の本会の諸事業を振り返り、新しい年度の事業をどのように進めていくべきかを考える為の資料であり、今月末に全会員へ発送することになっています。これをもとに会員の先生方から様々な意見をいただくことができればと思っていますので、役員の先生方も是非熟読していただきますようにお願い致します。

報　告

総　　務：第13回理事会、第１・２回常務理事会、裁定審議委員会、歯の健康文化賞委員会、熊本県警察歯科医会役員会、21世紀プロジェクト・ワーキンググループ、第１回日歯対外ＰＲ小委員会、第１回日歯対内広報小委員会、第１回日歯ホームページ企画小委員会、香川県歯科医師会

学　　術：Tooth Wear（酸触歯）講演会

社会保険：点数改定説明会、各郡市社保説明会（天草郡市・上益城・熊本市・鹿本郡市）

地域保健：熊本県歯科保健推進会議

厚生管理：危機管理マニュアル

広　　報：「熊歯会報」４月号・校正、５月号・編集・校正

学校歯科：第12回・第１回日学歯理事会、第76回日学歯総会、県ＰＴＡ災害見舞金安全判定審査委員会、日学歯学術第三委員会、県高等学校保健会評議員会、鹿本郡市学校歯科説明会

総覧を熟読下さい

医療対策：医療相談苦情事例報告、クレーマー対応資料の作成、熊本県警との協議会

ｾﾝﾀｰ・介護：口腔保健センター事業打合せ

学　　院：全国歯科衛生士教育協議会通常総会、学院教務委員会、学院学則細則検討委員会、学院臨床実習指導担当者反省会、学院始業式、入学式、熊大医学部留学研修会の学院視察

以上、３月24日から４月22日までの総務、各委員会他の動きについて、浦田会長及び担当各役員より報告がなされた。

報告その２

１．日歯報告

○日歯ＣＭ

○千葉県歯科医師会の資料

○日歯年金

昨年度は債権、株式共に好調であり、３月の運用益は9.8％増となった。適用利率は５月に決定されるが、加入者の満足のいく数字になることと思われる。

○保険業法の特例

○都道府県別、歯・口腔に関する条例一覧

○共済事業の規制のあり方についての方針

２．退会会員

・前田　茂会員（一般会員／熊本市）64歳
　３月29日ご逝去

・升永真一会員（一般会員／阿蘇郡市）38歳
　４月10日ご逝去

・犬童郁代会員（一般会員／水俣芦北郡市）
　50歳　３月31日付体調不良

・清藤寿晃会員（勤務医会員／伊藤歯科医院）
　３月31日付退職

・渡辺裕文会員（勤務医会員／小山歯科医院）
　３月31日付特別会員（小山歯科医院）の管理者に変更
・武居歯科（特別会員／球磨郡）３月31日付

３．関係機関・団体からの推薦依頼

・歯科医師需給問題連絡協議会
　浦田健二会長、小島博文副会長、渡辺賢治専務理事
　（任期：平成22年４月１日～平成23年３月31日）
・(財)熊本県学校保健会評議員
　岩本知之学校歯科委員長
　（任期：平成22年４月１日～平成24年３月31日）
・熊本県プライマリ・ケア研究会世話人／熊本県医師会
　［副代表世話人］浦田健二会長
　［世話人］小島博文副会長
　（任期：平成22年４月１日～平成24年３月31日）
・“社会を明るくする運動”熊本県推進委員会委員／熊本県保護観察所
　浦田健二会長
　（任期：平成22年４月１日～平成23年３月31日）

４．後援名義使用依頼

・天然痘根絶30周年記念事業／天然痘根絶30周年記念事業実行委員会
・第16回熊本県国保地域医療学会／国民健康保険団体連合会
・熊本県在宅褥瘡セミナー／日本褥瘡学会・在宅褥瘡医療ネットワーク

５．ポスター配布依頼

・熊本県健康福祉部健康づくり推進課の依頼により早産予防ポスターを全員へ送付した。

６．熊本県職員等の異動の対応

今年度の熊本県職員関係部署異動報告がなされた。

７．第一生命の株式会社化に伴う持ち株の売却

第一生命の株式会社化に伴い、割り当てられた株式について、金銭で受領することとしたため、1,667,319円の収入があった旨の報告がなされた。

８．不当要求者・恐喝者の応対

先般、本会館に無断駐車していた乗用車の持ち主による不当要求があったことを受け、対応マニュアルを作成した旨の報告がなされた。

９．委員会事業企画

・厚生･管理委員会「若手歯科衛生士の卒後研修会」

10．委員会事業実施報告

・医療対策委員会「熊本県警・医療対策委員会協議会」
・学術委員会「ToothWear講演会」

11．５月行事予定

12．各会計３月末現況

13．その他

○歯・口腔に関する条例制定についての進捗状況と今後の予定（宮坂常務理事）

４月23日に自民党県連において厚生・文教治安合同部会が行われた。第２回会合は５月７日に行われる予定で本会との意見交換が中心となる。第３回会合については、５月中に小中学校でフッ素洗口等を行っている波野村、玉東町の視察も行う予定となっている。６月の議会までに骨子をまとめて、超党派の条例制定チームを設置し、９月の議会で議員提案をする予定であり、今年度の制定を目指したい。

○安心安全歯科医療推進制度（牛島理事）

４月から制度の申告が始まったが、現在までに申告した会員は52名となっている。５月14日に日歯生涯研修の単位取得状況を各会員へ発送する予定になっているので、それをもとに６月末までに申告を済ませてほしい。

○日本歯科保存学会の申込状況（牛島理事）

現在の申込者は17名となっている。本県で開催されることから、理事者は全員参加することとした。

また、委員会委員にも出席を呼びかけることとした。

協　議

１．新入会員の承認（承認）

一般会員３名の入会を承認した。

２．公益法人制度改革検討委員会の名称並びに人員構成（承認）

「新法人設立検討臨時委員会」、メンバー８名、オブザーバ３名について原案通り承認した。

３．平成22年度年間行事予定（承認）

下記の会議について、日程を変更の上、原案通り承認した。

● 各郡市会長・専務理事会議
〔第１回〕６月19日(土)午後３時、
〔第２回〕12月４日(土)午後３時
● 12月の理事会
　12月27日(月)午後６時
● １月の常務理事会
　１月７日(金)午後７時
● 臨時代議員会
　９月25日（土）午後３時

４．学会の開催場所、開催期日（承認）

学会の開催期日を平成24年10月13日（土）・14日（日）、開催場所を崇城大学市民ホールに内定した。

５．養老貸付申請（承認）

申請書の受理について承認した。

６．保存期間を経過した文書の廃棄（承認）

原案通り承認した。

７．口腔保健センター決算見込み（承認）

原案通り承認した。

８．九地連提出協議題（承認）

それぞれの協議題について、各所管にて対応し、最終的には専務理事が取り纏めの上、担当県へ提出することとした。

９．その他

○役員による学院生徒への講話(伊藤常務理事)

監事講評：片山監事、遠山監事
閉　会：小島副会長

（広報　加藤　久雄）

自分は今何を決めるか!!「さあ、どうする!?」

～組織の中の危機管理について～

― 医療トラブル対策研修会 ―

医療対策委員会

２月26日（金）午後７時30分より県歯会館３階研修室にて「医療トラブル対策研修会」として～組織の中の危機管理について（医療中におけるパニックに対する対応等）と国際情勢について～と題して、陸上自衛隊第８特科連隊長一等陸佐高橋俊哉氏をお招きして講演会を開催した。

はじめに、青森県ご出身の高橋氏は、母方が太宰治の遠縁に当たり、文学の世界では有名な太宰治だが、地元での評価は散々であるとの話からされて意外な一面に笑いが起こった。

危機管理のエキスパートとしての高橋氏は、過去の事例として、伊豆大島の三原山噴火（1986年）の際には、緊急時の所管官庁である国土庁は、会議に終始していて、その会議の第１議題が「災害本部の名称」、第２議題は「元号を使うか、西暦にするか」、第３議題が「臨時閣議を招集するか、持ち回り閣議にするか」であり、会して決せず、議して決せず、決して行わずであったこと。しかし、噴火による被害を避ける為に、当時の中曽根康弘総理大臣、後藤田正晴官房長官、佐々淳行内閣安全室長らの指揮官は超法規的に島民避難を敢行、迅速な対応をされた英断について話をされた。

指揮官の心得とは、

①少ない情報で決心する（情報なしでも決心する）

②将来の状況を洞察して決心する

③今、何を決心するのか常に自問自答（自分は今何を決めるかを考えている）していることであると説明された。

あさま山荘事件（1972年）での指揮官の例では、パニックにならない人は大元で腹をくくり、小さいことに手を出さない事が大切であると話された。

指揮官の心得とは…

その他に、米国の高校で行われている軍事教育を通した愛国精神の話、世界各地の政府要人への護衛の様子、まだ世間では発表も文章にはされていない世界情勢の話など初めて聞く話に釘付けになった。

また、自衛隊は、国民の理解を深めるための一助として、民間企業などからの依頼を受け、新入社員などの体験入隊を行っている。これは、自衛隊の駐屯地や基地に２～３日間宿泊し、隊員と同じような日課で自衛隊の生活や訓練を体験するものであり、部隊における規律正しい行動や厳しい訓練の一端に直接触れ、普段の生活では得ることのできない貴重な経験をすることが出来ることを紹介された。

講演終了後の質問では、在日米軍の様子や普天間基地の移設問題などにわかり易く答えて頂いた。

実際に使用している武器の模型や防弾チョッキ、ヘルメットを試着する時間がありとても重く扱いにくい事を体験した。

日ごろ行われている歯科医療の視点からの講演とは違い、参加者の反響はとても大きかった。職業は違えども上に立つ者として、物事の捉え方、考え方など参考なる点が多くありとても有意義な講演会になった。次回は、秋に第２弾を開催予定にしている。

（医療対策　我那覇生純）

抜歯か保存か？

― 学術講演会 ―

学術委員会

２月28日（日）午前10時より県歯会館４階ホールにて（株）GC・熊本県歯科医師会共催の学術講演会が小島副会長の挨拶により開会された。

今回の講師はJIADS 理事長　宮本泰和氏で、演題『歯周治療・インプラント治療の進歩により変化する抜歯基準』についてご講演頂いた。

現在本邦において歯の喪失原因の第１位は歯周病である。ほとんどの歯は歯科医師によって抜歯されるので、「抜歯か保存か」の判定は歯科医に委ねられている。すなわち、歯科医の持っている治療オプションや考え方で歯の運命は決まってしまう。もし、歯周治療のオプションが少ない歯科医であれば抜歯の頻度は多くなってしまう。また、歯周治療よりインプラント治療が得意な歯科医の場合も抜歯の頻度は多くなってしまう。一方、歯周治療を積極的に行い、さらに歯周再生治療法というオプションがある歯科医であれば、多くの歯周病罹患歯は救われるであろうと話されていた。

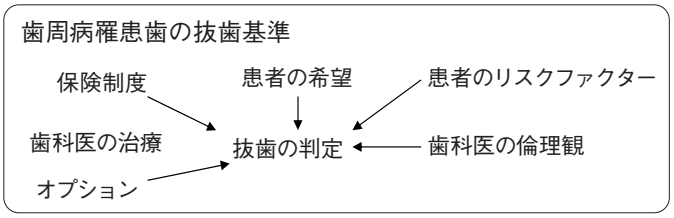
また、歯周再生療法の進歩により、歯牙を保存出来る可能性は大きく広がっており、審美領域においても適応できるようになり、抜歯の基準も変わりつつある。一方、インプラント治療においても、再生療法の応用により適応症が急速に拡大されてきた。歯槽骨や軟組織の再建的治療方法や材料の進歩により、機能的な回復ばかりでなく、審美的な治療が予知性を持って行えるようになって来たとのことである。

現在においては、歯周再生療法とインプラント治療の両者ともに治療の予知性が高くなることにより、以前と比較して抜歯の基準は複雑に変化している。これらの２つの治療法は同時期に急速な発展を遂げた治療法であり、両者を熟知することは難しいと思われるが、客観的に適切な治療法を選択するためにも両者の治療法の可能性と限界を十分理解し、変わりつつある治療法の選択基準を再考すべき時期に来ていると話された。

抜歯・保存の診断において考慮すべき事項

１．罹患歯の歯周病の進行度、骨欠損の大きさ・タイプ・部位
２．部位特異性を十分把握する。
３．歯列全体の中での重症度を考える。
４．罹患歯の咬合の安定が確保できるかどうか。
５．インプラント、ブリッジなどの補綴方法との予後を比較検討する。

「再生療法」の解説をされる宮本泰和講師



講師は移植材として自家骨移植材（下顎枝・オトガイ・骨隆起）、同種他家骨移植材（DFDBA・FDBA）を使用しているが他家骨における感染の問題は28億分の１の感染率なのでほとんど無いといってよい。よって骨造成においては自家骨・他家骨・エムドゲイン（EMD）等を使用しGBR膜・チタンメッシュ等でスペースメイキングをする事で移植材の持つ骨誘導・骨伝達能が期待でき臨床において良い結果を得る事が出来るようになった。

移植材のポイント

１．生体親和性
２．骨誘導能の有無
３．骨伝導能の有無
４．血餅の保持
５．移植材の大きさ

講演に先立ち宮本氏は日本の歯科医療は鎖国が続いている。何故なら移植材料の安全性は世界で認められているものの、日本では厚生省の認可を受けられない物が沢山ある。それはとても悲しい事であると述べられた。

確かに、現在の歯科医療において、保険制度にしばられて治療計画もベストな治療法を選択できる訳ではなく、材料等においても海外では当たり前のように使用されている物が日本では簡単には使用できないと言う現状がある。今後私たちの日常臨床において、患者さんにベストな治療を提供できる様な制度を創ってほしいものである。（学術　椿　　誠）

国保だより　重要事項　ご確認下さい

介護保険料が変わりました！《平成22年４月１日より》

	新		旧
第２号被保険者（40歳以上65歳未満）	**2,700円**	←	2,500円

保険料の一部である後期高齢者支援金は、高齢者医療を支えるために法律で定められているものであり、全ての被保険者に納付の義務があります（他の保険者でも賦課されているものです）。また、その額は過去の医療費の実績に応じて変動します。

※介護分保険料は、40歳以上65歳未満の全ての被保険者、**後期高齢者支援金分は、０歳から74歳の全ての被保険者**に負担いただく保険料です。

［保険料の月額と内訳］

		月　額	内　訳 （医療給付分＋**後期高齢者支援金分**＋介護分）
甲種組合員	介護保険料あり	**21,100**	16,000+**2,400**+2,700
	介護保険料なし	**18,400**	16,000+**2,400**
乙種組合員	介護保険料あり	**12,100**	7,000+**2,400**+2,700
	介護保険料なし	**9,400**	7,000+**2,400**
勤　務　医	介護保険料あり	**14,600**	9,500+**2,400**+2,700
	介護保険料なし	**11,900**	9,500+**2,400**
甲乙種家族	介護保険料あり	**9,100**	4,000+**2,400**+2,700
	介護保険料なし	**6,400**	4,000+**2,400**

郡市会だより

激動の年度の締めくくり

― 総会 ―

荒尾

桜の蕾がほころび始めた３月24日（水）７時30分より荒尾市歯科医師会事務所において、新執行部初年度を締めくくる平成21年度通常総会が開催された。会議は田中正専務理事の司会進行のもと、山本宏副会長より開会の辞が述べられた後、仮議長の選出が行われ、坂田光輝会員が仮議長に推挙され、そのまま坂田会員が議長に選出された。議事に先だって福嶋修治会長より挨拶があり、会長就任初年度である本年度の市歯科医師会活動への会員の協力に対し感謝の辞を述べ、今年度を振り返り、政局や歯科界の状況を総括した。

会議はまず田中正専務理事より、以下について詳細な会務報告があった。

１．会員数現況
２．庶務、事務関係
３．慶弔
４．休日歯科診療
５．介護保険訪問診療事業
６．歯科検診事業
７．公衆衛生事業
８．各委員会活動報告

続いて原口泰常務より以下について会計報告があった。

１．一般会計現況
２．特別会計共済互助現況
３．特別会計会館維持管理現況
４．預金残高、財産目録

緒方健一、深浦武志両監事より会計処理が適正であった旨監査報告があった。

続いて、県歯代議員でもある、福嶋会長より代議員会の報告があった。

議　事

１．一般会計収支決算の承認
２．特別会計収支決算の承認
３．事業計画案の承認
４．一般会計予算の承認
５．特別会計予算の承認
６．会費及び負担金の賦課額、賦課率徴収方法案の承認
７．定款（共済互助規定）の一部改正案の承認

以上の案件について慎重な討議が為された後承認された。

次期へ、結束を固める

協　議

１．次期参院選への対応
２．学校歯科の配置及び学校歯科医への報酬

以上について、荒尾市においては小中学校の大幅な統廃合を迎えるため、対応について活発な討議が行われた。

翌々日26日（金）ホテルヴェルデにおいて通常総会懇親会が開催された。

例年同様、荒尾市および有明地区各方面、県歯より多数の来賓を迎え山本副会長の辞をもって、懇親会は開会した。福嶋会長より総会議事が無事滞りなく終了した旨の報告があり、来賓各位に本年度中の当会への配意に対しての謝辞をもって開会のあいさつとした。

つづいて浦田県歯会長、前畑淳治荒尾市長、野田たけし衆議院議員、荒尾市医師会長代理として野川勉同副会長、以上来賓代表４氏よりご挨拶と、総会終了に対して祝辞が述べられた。続いて重村栄熊本県議の乾杯の音頭により祝宴が始まり、杯を交えながら来賓と会員間の交流を深めた。冨永英俊玉名郡市会長の万歳三唱をもって懇親会は盛会の中終了した。

日本の社会情勢を振り返ると出口の見えない膠着状態のような時期に船出したわが荒尾市歯科医師会福嶋体制は、１年を迎えた。地方の末端の小さなコミュニュティーの中で地域の方々と手に手を取ってやるべきことをやり、何ができるかを考え続けることが全体を押し上げることに多少の貢献となり得、そのためには会員間の更なる協調が必要であると思い、またお世話になったすべての方々に今一度感謝の意を示したい。

（馬場　一英）

郡市会だより

事業計画・予算案は承認可決

菊池

— 総会 —

3月25日（木）午後8時15分より郡市歯科医師会館にて平成21年度　菊池郡市歯科医師会　通常総会が開催された。原賀副会長の開会の辞、荒木会長の挨拶に続き、三隅晴具会員を議長、加藤泰三会員を副議長に選出し議案の審議を行った。

1．議事の経過及びその結果

第1号議案　平成22年度（社）菊池郡市歯科医師会事業計画（案）の承認を求める件

第2号議案　平成22年度（社）菊池郡市歯科医師会一般会計歳入歳出予算（案）の承認を求める件

増永幸生常務理事より詳細な説明が行われ、満場一致で承認可決した。

第3号議案　平成22年度（社）菊池郡市歯科医師会　弔慰金・見舞金取り崩し（案）の承認を求める件

第4号議案　平成22年度（社）菊池郡市歯科医師会　会館特別会計、弔慰金・見舞金制度・医療安全対策事業歳入歳出予算（案）の承認を求める件

増永幸生担当理事より公益法人改革への対策として、今後は本会計より移さず当面、普通預金より取り崩して運用してゆく旨の説明があった。

満場一致にて可決

その後、諸特別会計について予算案の詳細な説明が行われ、承認可決した。

協議

1．公益法人改革について

荒木靖会長より本会は平成25年11月30日までに一般法人を目指し準備をすすめてゆくとの説明があった。

2．役員選出に関する規約について

宮川俊弥副会長より定款に沿った今後の会長、理事選挙の新たな規約についての提案があった。

3．会館補修工事について

荒木靖会長より会館運営委員会での協議の報告があった。

4．歯の健康展について

阿久根秀典理事より「歯の健康展」を6月6日（日）にゆめタウン光の森店にて開催することが説明された。

最後に宮川俊弥副会長より議事承認のお礼が述べられ閉会した。　（城　敦哉）

会員間結束深まる

上益城

— 通常総会 —

3月27日（土）午後5時より、嘉島町の料亭とくながに於いて、平成21年度上益城郡通常総会が開催された。

河端副会長の開会の辞後、議長に矢毛石会員が選出され、江藤会長が開会挨拶を行った。

まず、報告事項として、清村常務理事より平成21年度会務報告があり、代議員会報告で江藤会長から医療苦情の増加や保険点数改定の説明があり、各会員が熱心に耳を傾けていた。その後、各委員会報告が担当会員より行われた。

点数改定説明会も予定

議事に移り会計報告、監査報告と続き、次年度の事業計画として上益城三師会勉強会の計画・緊急連絡網の修正などが話し合われ、予算案が満場一致で可決された。この後、山内理事の閉会の辞で、会は終了した。

三師会勉強会についての話し合い

その後、同料亭に於いて懇親会が開催され、終始和やかな雰囲気の中で、懇親会が進み、会員同士の親睦・歯科医師会の結束もより深まった。そして、午後9時半にお開きとなった。

（野田　和宏）

郡市会だより

増加している医療トラブルに注意を

八代

— 総会 —

3月26日（金）午後7時30分より八代口腔保健センターにて総会が行われた。進行を中川専務理事が行い、増田会長の指名の下、議長に坂井会員、副議長に若槻会員が選ばれ、水上副会長により開会の言葉が発せられた。

増田会長の挨拶では、平成21年度は経済不況の影響があり、楽しい話題は少なかったが、政権交代の結果、今年4月からの歯科診療報酬の改定率が2.09%アップとなった。しかし受診率が伴ってこそ初めて意義があり我々歯科医師が啓発活動を行っていく必要がある。また対外的には学校検診を含めた歯科検診、「八代歯の祭典」、「ヘルCキャンペーン」、県、県歯と合同で開催した「全身疾患と歯科疾患の関係」をテーマとした8020講座などの、地味ながら多大な労力を要する保健活動を地域保健委員の先生方に努力して頂いた。これに対する感謝と更なる協力をお願いする。県歯の理事会での報告では、患者さんと歯科医師、会員同士のコミュニケーション不足から起こる、インプラントや矯正の金額に絡んだトラブルの増加があり、これを鑑みると対内的な事業も交流の場として充実を図り、真の地域医療を成し遂げるべき、との言葉があった。

今こそ真の地域医療を成し遂げるべき

県歯医療対策委員である岡田会員からは、医療トラブルが増加の一途を辿っており、個人で対応するとこじれる事も多く、その場で即答せず可能な限り当委員会に相談する事が重要であるとの事であった。医療事故が発生して30日を越すと委員会で対応する事が困難になる為、会員の早急な対応を求めるともあった。

議事では第1号議案から第4号議案の各議案が滞りなく可決された。また厚生事業では研修旅行が毎回九州内で行われ、マンネリ化している為現状を打破すべく会員の意見を募り閉会した。　（山口　貴久）

点数改正と共に新たなスタート！

天草

— 通常総会 —

4月3日（土）午後2時より肥後銀行天草支店3階大会議室において診療報酬改定社保研修会、天草郡市歯科医師会平成21年度通常総会が行われた。

会に先立ち昨年物故会員となられた故浜崎敏子会員を偲んで黙祷が捧げられた。社保研修会は、先日県立劇場で行われた改定の内容を中村直寿社保委員が再度確認・説明し、その後中嶋副会長が補足、という形で進行していった。

山本副会長による開会の辞の後、久々山会長が「歯科界の正当な主張が理解されるためにも今後も会員の協力をお願いしたい。」と挨拶があった。引き続き会長が議事を進行し、以下の報告があった。

（1）会務報告　森口茂樹
（2）代議委員会、県総会報告　森口茂樹
（3）評議委員会報告　山本源治
（4）国保組合会議報告　竹中誠也
（5）各委員会報告
　社保委員会　蓑田太司
　学術委員会　内﨑祐一
　在宅医療　松本信久
　地域保健　小田哲也
　地域歯科検診　布井隆行

和やかな雰囲気で

審議
（1）平成21年度決算案の承認　松田教裕
　会計監査報告　規矩　保
（2）平成22年度事業計画案の承認　森口茂樹
（3）平成22年度予算案の承認　松田教裕
（4）その他
協議
（1）時局対策について

今回はまたタウンミーティングの一貫として浦田県歯会長、渡辺専務理事が遥々お見えになり、新体制一年間の総括と今後の展望をお話いただいた。会は場所を「とらや」へと移し、夜桜の宴が賑やかに、和やかな雰囲気で続いて行った。　（槌本亮二郎）

郡市会だより

桜満開で今年度のしめくくり

玉名

— 通常総会 —

4月3日（土）午後3時より白鷺荘別館において平成21年度通常総会が行われた。開会に先立ち今年1月にご逝去された玉東町の春野惟尚会員への黙祷が捧げられた。

まず始めに冨永会長より挨拶があり、今年度点数改定が行われたので、早急に社保説明会を行いたいというお話があり、又今年夏に行われる参議院選挙の状況について説明があった。

その後、長寿のお祝いが行われ、還暦に増田憲敏会員がなられ今年度から福寿会に入会された。総会ではまず代議員、評議員、国保議員の報告があり、続いて玉名郡市の21年度の現況報告が行われた。

増田憲敏会員還暦のお祝い

議事

第1号議案

平成22年度（社）玉名郡市歯科医師会事業計画案の承認を求める件

第2号議案

平成22年度（社）玉名郡市歯科医師会会計歳入歳出予算案の承認を求める件

第3号議案

平成22年度玉名郡市歯科医師共済互助会会計収入支出予算案の承認を求める件

協議

県歯科医師会選挙制度改革について

今回は県歯より小島副会長、西野常務理事、荒尾市歯科医師会より山本副会長にお越し頂き貴重なお話を頂いた。

総会終了後懇親会会場に席を移して楽しい宴が行われた。今回の総会は点数改定後、間もない時期にあったせいか会員達の話題は新しい点数についての事が多かった。玉名郡市歯科医師会では5月7日に社保説明会が予定されている。　（永廣　有伸）

3人の来賓を迎えて

地域医療に貢献

水俣・芦北

— 通常総会 —

4月3日（土）午後4時より平成21年度水俣芦北郡市歯科医師会通常総会が水俣市「あらせ会館」において開催された。

藤崎圭一副会長の開会の辞に続き、若江秀敏会長より、「日頃から会運営にご協力とご理解頂き、不慣れながらも無事に一年やれたことに心より感謝いたします。長引く歯科界の不況、それを象徴するかの様に私立歯科大の定員割れ、この状況を打開するには我々一人ひとりがしっかりとした気持ちで地域医療に貢献して行く事が必要ではないか」と挨拶があった。

浮池高史会員を議長に選出し、以下について議事が行われた。

報告事項：①水俣芦北地域食育フォーラム②在宅緩和ケアイン水俣芦北③21世紀プロジェクト会議④学校保健会研修会⑤親子すこやかの会議⑥水俣芦北地域歯科保健連絡会⑦各郡市地域歯科保健担当者会議⑧国保組合会⑨水俣市健康づくり推進協議会⑩地域包括支援センター会議⑪代議員会・研修会⑫裁定審議会⑬芦北地域保健医療推進協議会

21年度会務報告

議事

第1号議案・21年度会計収支決算と会計監査報告の承認を求める件　第2号議案・22年度の事業計画（案）の承認を求める件　第3号議案・22年度会計収入支出予算（案）の承認を求める件　第4号議案・水俣芦北郡市歯科医師会監事選出の件

以上の議事が全員一致で無事に承認可決された。

最後に藤崎圭一副会長より社保説明があり通常総会を終了した。

その後、場所を移し懇親会が開催された。

（鬼塚　友文）

一人一人がしっかりと

郡市会だより

県歯執行部との有意義な意見交換

― 通常総会・タウンミーティング ―

宇土

4月10日（土）午後4時より宇土市走潟「新心」において、平成21年度通常総会が行われた。まず中村会長より「昨年4月に新執行部がスタートし、会員皆様のご協力により無事一年を終えることが出来ました。引き続き来年度も会の繁栄のためご尽力願います。また先月の熊本市と植木・城南町の合併で会員異動があり各郡市の運営も難しくなるようです。当支部も宇土市、宇城市、上天草市と三つの行政区にまたがっている為、考えていかなければならない課題であります」との挨拶があった。

次に森専務理事の進行のもと①新入会員である前田貴代江会員の紹介と挨拶　②会務報告　③県歯通常代議員会報告　④各種委員会の報告があった。

引き続き、中村会長を議長として議事に移り、

第1号議案　平成21年度収支決算（案）に関する件・監査報告

第2号議案　平成22年度事業計画（案）に関する件

第3号議案　平成22年度予算（案）に関する件

全て承認可決し総会を終了した。

総会終了後、県歯社保担当勇理事を講師として点数改定に伴う説明会があった。特に歯科疾患管理料、有床義歯管理料、歯科技工加算について解説いただき質疑応答にも詳しく説明をいただいた。

会の繁栄を願う

次に、県歯より浦田会長、渡辺専務理事をお招きし、八木理事の進行でタウンミーティングが行われた。まず浦田会長より「色々な課題がありますが、このような機会に多数ご意見をいただきたい」と挨拶があった。

その後、渡辺専務理事による会務報告があった。特に印象的だったのが医療苦情の件数が急増している事。インフォームドコンセントを徹底し、常に患者さんとの信頼関係を築くことを意識しなければと痛感した。

この後、宴会場へ席を移し懇親会が開かれた。毛利会員の乾杯の音頭のあと美味しい食事とお酒を交えながら、楽しい語らい、意見交換が続き、杉村監事の一本締めで宴は終了した。　（長山　千帆）

訃　　報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

升永　真一　先生

平成22年4月10日　ご逝去　38歳

- 郡　市　名：阿蘇郡市
- 入会年月日：平成21年5月26日

新入会員 NEW

①今もっとも関心のあることは何ですか。
②自分が希望する歯科診療とはどのようなものですか。
③他の歯科医院にはない自分の医院の特色を教えてください。
④今後の抱負は何ですか。

一般会員

坂口　倫章
（サカグチ　ノリアキ）

熊本市水前寺１丁目17-32
石本ビル２Ｆ
坂口歯科医院

①今後の医療制度のあり方。
②なるべく、歯を保存し、やり直しの少ない治療を心掛けたいと思います。
③定期検診を充実していきたいと考えています。
④健康に留意し、仕事に集中できるようやっていきたいと思います。

橋元　義人
（ハシモト　ヨシト）

熊本市帯山４丁目３番18号
橋元歯科

①今後の保険治療の流れ。
②患者さんが満足できる、医療、サービスを提供できるひと。
③特にはありませんが総合的に患者さんに満足していただけるよう心がけています。
④地域に密着した医療を徹底させること。

永田　文明
（ナガタ　フミアキ）

合志市須屋3101-3
ながた歯科

①ペリオ、予防、インプラント、審美等。
②地域に根ざしたホームドクター。
③気軽に来院していただける。
④地域歯科医療への貢献。

ニューグルメハンター

ステーキ／鉄板焼
レンガ亭

○所在地
〒860-0845
熊本市上通町11-3　浅井ビル１Ｆ
☎096-355-3818

今回ご紹介するお店は、並木坂にあるステーキ／鉄板焼　レンガ亭です。

静岡のステーキハウスで修行された店長は、ステーキ店をしながら自分でお米を作っています。

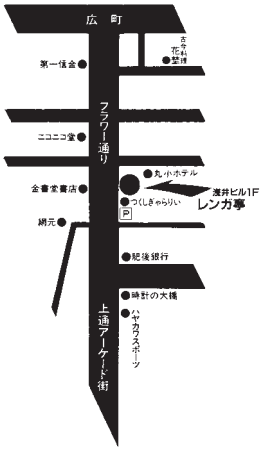
出来るだけ、熊本県産の肉（和王、阿蘇王）を使用しています。

店内は３つの鉄板にカウンターがあり、25名収容可能です。

その日おすすめのお肉、素材をおすすめのワインでなんて最高ですよ。

○営業時間
ランチ　　11：30～14：00（ＯＳ）
ディナー　17：30～21：00（ＯＳ）

《上通店》



○人気メニューの一例
・おまかせコース　10000円
・和牛サーロインステーキセット　6500円
・和牛コンビステーキセット　4000円
・ディナーサービス　3000円～
オードブル５品、ロース130ｇ
焼野菜５品、サラダ、スープ又はご汁
パン又はライス、デザート、コーヒー付

会長の動静 4月

日付	曜日	時間	行事内容	場所
4月1日	木	19:30	第1回連盟幹事会	県歯会館
4月2日	金	19:30	熊本県警察歯科医会役員会	日歯会館
4月3日	土	16:00	天草郡市歯会通常総会並びにタウンミーティング	肥後銀行天草支店
4月4日	日	11:00	香川県歯会創立百周年・香川歯科医療専門学校創立四十周年・新校舎落成記念式典・祝賀会	全日空ホテルクレメント高松
4月5日	月	17:30	機能病院米満弘之理事長との面談	県歯会館
		19:00	第1回常務理事会	県歯会館
4月7日	水	11:00	歯の健康シンポジウム事前準備会議	日歯会館
		12:00	第1回日歯対外ＰＲ小委員会	日歯会館
		14:00	歯の健康プレスセミナー	日歯会館
4月8日	木	20:00	第1回連盟常任幹事会	県歯会館
4月10日	土	10:00	学院第47期生入学式	県歯会館
		16:00	宇土郡市歯会通常総会並びにタウンミーティング	宇土市
4月12日	月	18:30	県健康づくり推進課福祉審議員・課長補佐新任挨拶のため来館	県歯会館
		19:30	第2回連盟幹事会	県歯会館
		20:00	西村まさみ熊本県後援会・第1回役員会	県歯会館
4月14日	水	13:00	第1回日歯ホームページ企画小委員会	日歯会館
		15:00	第1回日歯対内広報小委員会	日歯会館
4月16日	金	20:00	熊本市歯会役員との懇談会	熊本市
4月20日	火	17:00	九州看護福祉大学学科長・講師来館	県歯会館
		19:00	第2回常務理事会	県歯会館
4月22日	木	13:00	第1回日歯理事会	日歯会館
4月23日	金	15:00	ねんりんピック2011熊本実行委員会第3回常任委員会	熊本テルサ
		20:00	球磨郡歯会通常総会	錦町
4月24日	土	15:00	県歯科衛生士会との懇談会	県歯会館
		19:00	阿蘇郡市歯会通常総会懇親会	熊本市
4月26日	月	15:30	支払基金幹事会	支払基金
		19:00	第1回国保理事会	県歯会館
4月27日	火	19:00	第1回理事会	県歯会館
4月30日	金	19:30	第3回連盟幹事会	県歯会館

会務報告

自　平成22年3月24日
至　平成22年4月20日

所管	日付	摘要	出席
総務	3月24日	裁定審議委員会 該当歯科医師に対する対応策	浦田会長、前野副会長、片山理事、上三垣裁定審議委員長他全委員、医療対策2委員
	25日	第16回日歯理事会（日歯会館）	浦田会長
		第12回九州地方社会保険医療協議会熊本部会（熊本市国際交流会館）	中嶋副会長
		8020支援事業ガイドブック製作委員会 （1）8020支援事業・県民行動指針普及ガイドブック（2）同リーフレット	宮坂常務理事、田上理事、川瀬委員長他3委員
	26日	荒尾市歯会通常総会懇親会（ホテルヴェルデ）	浦田会長、渡辺専務理事
	27日	第13回理事会（1）育英貸付の申請（2）平成22年度歯の衛生週間の実施要領（案） （3）安心・安全歯科医療推進制度研修基準達成証（南阿蘇村）	浦田会長他全役員
	28日	細川邸「花見の会」（泰勝寺跡）	前野副会長、渡辺専務理事
	29日	第4回県医療審議会（県庁）	浦田会長
	30日	歯の健康文化賞委員会	浦田会長、小島副会長、渡辺専務理事、宮坂常務理事
	31日	第1回日歯広報正副委員長及び小委員長打合会（日歯会館）	浦田会長
	4月2日	熊本県警察歯科医会役員会 平成21年度熊本県警察歯科医会活動報告	浦田会長、前野副会長他8委員
		第3回21世紀プロジェクト・ワーキンググループ会合	田上副委員長他8委員
	3日	玉名郡市歯会通常総会（白鷺荘別館）	小島副会長、西野常務理事
		天草郡市歯会通常総会並びにタウンミーティング（肥後銀行天草支店）	浦田会長、渡辺専務理事
	4日	香川県歯会創立百周年・香川歯科医療専門学校創立四十周年・新校舎落成記念式典・祝賀会（全日空ホテルクレメント高松）	浦田会長
	5日	機能病院米満弘之理事長との面談	浦田会長
		第1回常務理事会　（1）新入会員の承認（2）公益法人制度改革検討委員会の名称並びに人員構成 （3）学会の開催場所、開催期日　ほか	浦田会長7役員
	6日	会計勉強会	西野常務理事、吉永会計士
	7日	歯の健康シンポジウム事前準備会議（日歯会館）	浦田会長
		第1回日歯対外ＰＲ小委員会（日歯会館）	浦田会長
		歯の健康プレスセミナー	浦田会長
	10日	月次監査　H22．3末現況監査	遠山・片山監事
		宇土郡市歯会通常総会並びにタウンミーティング（宇土市）	浦田会長、渡辺専務理事、勇・八木理事
	12日	県健康づくり推進課福祉審議員・課長補佐新任挨拶のため来館	浦田会長、渡辺専務理事
	13日	裁定審議・医療対策合同の会員指導	前野副会長、片山・勇理事、上三垣裁定審議委員長他1委員、冨屋医対委員他1委員

所管	日付	摘要	出席
総務	14日	第１回日歯ホームページ企画小委員会（日歯会館）	浦田会長
		第１回日歯対内広報小委員会（日歯会館）	浦田会長
	20日	職員新年度給与通知・面談	渡辺専務理事、西野常務理事
		九州看護福祉大学学科長・講師来館	浦田会長
		第２回常務理事会　（1）保存期間を経過した文書の廃棄（2）平成22年度年間行事予定 （3）学院生への講話日程　ほか	浦田会長他常務理事以上全役員、八木理事
	21日	熊本民事調停協会定期総会（熊本地方裁判所）	前野副会長
		熊本民事調停協会定期総会懇親会（ＫＫＲホテル熊本）	前野副会長
	22日	第１回日歯理事会（日歯会館）	浦田会長
学術	4月10日	Tooth Wear（酸蝕歯）講演会 受講者：168名	小島副課長、牛島理事、添島委員長他全委員
社会保険	3月28日	点数改定説明会（県立劇場）	浦田会長、中嶋副会長、勇・前田理事、田中委員長他全委員
	4月３日	天草郡市歯会社保研修会（肥後銀行天草支店）	中嶋副会長、中村委員
	20日	上益城郡歯会社保説明会（御船町カルチャーセンター）	勇理事、金本委員
	22日	熊本市歯会社保説明会	中嶋副会長、勇理事、宇治委員
		鹿本郡市歯会社保研修会（鹿本郡市歯会事務所）	前田理事、橋本委員
地域保健	3月25日	熊本県歯科保健推進会議（熊本県庁）	田上理事
	4月９日	地域保健委員会 （1）地域保健委員会活動（2）8020普及啓発懸賞（3）イベント出務者　ほか	宮坂常務理事、田上理事、川瀬委員長他全委員
厚生･管理	4月14日	厚生・管理小委員会　（1）危機管理マニュアル（2）リカバリー研修会 （3）歯科衛生士の卒後研修会	竹下理事、池嶋委員長他３委員
広報	3月31日	広報小委員会　（1）会報４月号・第２回校正	宮坂常務理事、加藤理事、立本委員長他１委員
	4月14日	広報委員会　（1）会報５月号・編集	宮坂常務理事、加藤理事、立本委員長他全委員
	21日	広報小委員会 （1）会報５月号・第１回校正	加藤理事、立本委員長他３委員
学校歯科	3月24日	第12回日学歯理事会（日歯会館）	渡辺専務理事
		第76回日学歯総会（日歯会館）	渡辺専務理事、宮坂常務理事
	25日	学校歯科委員会　（1）学校歯科ＨＰ（2）「健康診断の流れと要点」作製 （3）幼稚園・保育園でのフッ素洗口実施状況調査	大林理事、岩本委員長他全委員
	4月15日	県ＰＴＡ災害見舞金安全会判定審査委員会（県総合福祉センター）	西野常務理事
		第１回日学歯学術第三委員会（日歯会館）	渡辺専務理事
		学校歯科委員会 （1）健診早見表に関する各郡市への説明会（2）学歯ＨＰ	大林理事、岩本委員長他全委員
	20日	県高等学校保健会評議員会（県薬剤師会館）	前野副会長
	21日	第１回日学歯理事会（日歯会館）	渡辺専務理事
	22日	鹿本郡市歯会学校歯科説明会（鹿本郡市歯会事務所）	大林理事、河原副委員長
医療対策	4月１日	医療対策小委員会 県歯事務局へのクレーマー対応資料作成	前野副会長、岡田副委員長
	2日	医療対策小委員会	片山理事、冨屋委員長他１員長
	3日	医療対策小委員会 歯科の医療相談と苦情の増加に対するＴＫＵ取材の企画書作成	前野副会長、岡田副委員長
	7日	医療対策小委員会 （1）医療事故・トラブル（2）仮名“委員会だより”の発行	前野副会長、片山理事、遠山監事
	9日	熊本県警との協議会	小島・前野副会長、片山理事、冨屋委員長他１委員
	10日	医療相談	前野副会長
	15日	医療相談	前野副会長
	16日	医療対策委員会 （1）事例報告・検討（2）平成22年度の活動（3）委員会だより　ほか	前野副会長、片山理事、遠山監事、冨屋委員長他全委員
	17日	医療相談	小島・前野副会長
	19日	医療対策小委員会 紛争事例の処理についての協議	前野副会長、片山理事、冨屋委員長
	22日	医療対策小委員会 平成21年度医療相談・苦情報告書事例分析	片山理事、岡田副委員長
ｾﾝﾀｰ･介護	4月２日	口腔保健センターカルテ・会計チェック（口腔保健センター）	松岡理事
	17日	センター・介護委員会　（1）障がい者歯科のスタッフミーティング（2）休日診療 （3）口腔保健センターのあり方　ほか	宮坂常務理事、松岡理事、松岡理事、松本委員長全委員
	21日	口腔保健センター事業打合せ	宮坂・西野常務、松岡・八木理事
学院	3月26日	全国歯科衛生士教育協議会通常総会（東京）	伊藤学院長
	30日	学院教務委員会（学院校舎）	伊藤学院長他７委員
	4月７日	学院学則細則検討部会（学院校舎）	伊藤学院長他２委員
	8日	学院臨地実習指導担当者反省会（学院校舎）	伊藤学院長他２役員
	9日	学院卒業式（学院校舎）	
	10日	学院第47期生入学式 新入生：53名	浦田会長、伊藤学院長他４役員
	20日	熊大医学部留学研修生の学院視察（学院校舎）	伊藤学院長、逢坂教務部長

社団法人　熊本県歯科医師会 会員のみなさまへ

会員専用 グループ保険制度のご案内

Ⅰ. 団体定期保険（死亡保障プラン）会員・配偶者
＜災害保障特約＞

Ⅱ. 新医療保障保険（団体型）（医療保障プラン）会員・配偶者・こども
＜手術特約/家族特約/家族手術特約＞

グループ保険制度の7つの特徴

- お手頃な保険料で、死亡保障・入院保障を準備できます。
- 入院1日目から保障の対象となります。（医療保障プラン）
- 保険期間は1年で、毎年保障の見直しができます。
- 配偶者・お子様も会員ご本人とセットでお申込みになれます。
  ※団体定期保険は配偶者のみとなります。
- 医師の診査がなく、告知書の提出のみで簡単にお申込みになれます。
- 団体定期保険・新医療保障保険（団体型）それぞれ剰余金があれば、配当金として還元されます。
- 付帯サービス（健康コール24などのサービスを無料で利用できます。）（医療保障プラン）

申込締切日：毎月15日

申込書提出先：熊本県歯科医師会　事務局

6 行事予定

1日(火)	第5回常務理事会
6日(日)	歯の衛生週間・歯の祭典
12日(土)	学校歯科保健推進大会
15日(火)	第6回常務理事会
22日(火)	第3回理事会

編集後記

ゴールデンウィークも終り、仕事をしたくない今日ですが皆さんはいかがおすごしでしょうか？
タバコ代が値上がりし、喫煙者にとってはますます吸いにくい環境になってきましたね！
タバコをやめる機会にはいいのかもしれませんね。 (M.N)

8020 歯からはじめる。笑顔ヘルC

発行日／2010年5月15日発行
発行人／浦田　健二
発行所／社団法人　熊本県歯科医師会
〒860-0863 熊本市坪井2丁目4-15
TEL　096-343-8020
FAX　096-343-0623
URL http://www.kuma8020.com
印刷所／コロニー印刷